第17号

意ちづくりニュース

発行日:令和4年1月

発 行: 向ヶ岡弥生地区まちづくり検討会

文京区都市計画部地域整備課



令和3年度第2回目のまちづくり検討会を開催しました!

向ヶ岡弥生地区まちづくり検討会では、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度の検討会については書面にて開催をしていましたが、緊急事態宣言の解除を受け、10月の第1回検討会より、対面での検討会を再開しました。

本号では、12月7日(火)に開催した検討会の結果概要 についてお知らせします。

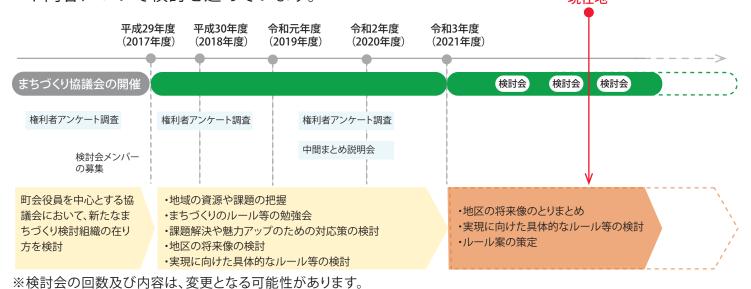


【向ヶ岡弥生地区まちづくり検討会の経緯と今年度の検討内容について】

本地区では、地区にふさわしい環境や街並みを形成するために必要なまちづくりのルールや取組について検討するため、平成29年10月にまちづくり検討会を設立しました。

設立以降、まちあるきやアンケートを通した地域の資源・課題の把握や課題解決や魅力 アップのための手法の勉強・検討を進め、令和元年度末には地区の将来像や実現のための ルールづくりについて、検討の中間まとめをご報告させていただきました。

令和3年度から、コロナ禍を経て地区の将来像を改めて考え、具体的なルールの必要性や内容について検討を進めています。 現在地



お問い合わせ

〒112-8555 文京区春日一丁目16番21号 文京区 都市計画部 地域整備課 まちづくり担当電 話:03-5803-1848(直通) メール:b402400@city.bunkyo.lg.jp (川合・岡田)

【第2回検討会の結果概要】

〇守りたい向ヶ岡弥生地区の良さについて

・前回の検討会の「現在のよい環境を維持していきたい」という意見を受け、今回は、具体的にはどのような環境が良いと感じていて、何を維持していきたいか意見交換を行いました。

静かで落ち着いたまち

- 住居中心であり、商店が少ない。 ・静けさがある。
- ・小規模で建てこんでいないため、ゆったりした街並みである。
- ・極端に高い建物、派手な建物がない。
- ・東大に囲まれて独立していることで、静けさが保たれている。
- ・警察署から配布される広報のデータで犯罪件数 0 となっており、治安が良い。
- ・道路の見通しが良く、防犯上安心感がある。

利便性のあるまち

- ・下町(根津方面)と山の手 (本郷・春日方面)の両方の 良さがある。
- ・住宅地としての静けさと 商業地に近いという利便 性がある。
- ・千代田線、南北線、 大江戸線、丸ノ内 線の4路線が使え る。
- ・道路が広い。

歴史や自然が残るまち

- ・東大の緑や石垣がある。
- ・古い建物がある。
- ・弥生式土器発見の地である。
- 野鳥や虫の声など自然が感じられる。

コミュニティ・多様な世代

- •長く住み続ける人が多いのが良い所であるため、世代を超えて住み 続けられるようにしたい。
- ・コミュニティのつながりが強い町であるのが良い所。紳士協定で事が 足りる意識の高いまち。
- •現状のルールでここまで良い環境が維持できている。
- 町会のつながりがある。

〇向ヶ岡弥生地区の良さを守り育てるためにルールが必要かどうかについて

・前半に議論した地区の良さについて、このまま何もしないと失われてしまう可能性があるものがあるか、良 さを守り育てるためにルールが必要かどうかについて意見交換を行いました。

ルールは必要

- ・現在、比較的大規模な分譲マンションが建設されている。今後マンション建設が増えるのではないかと 心配である。
 - ⇒地区の良さを守るために最低限のルールは必要ではないか。
- ・地区計画などのルールが明文化されている方が、新 住民にとっては入り込みやすい面もあるのではな いか。
- ・コミュニティへの参加がマストになるようなルール ならあっても良いのではないか。
- ・最近できた小規模な集合住宅では庭や緑が確保されている。
 - →緑や住環境重視ならば壁面後退などのルールが 必要なのではないか。
- ・メンテナンスや建築のために必要な隣地からの壁 面後退等、最低限のルールは必要なのではないか。

ルールは不要

- ・現状のルールを守っているから今があるため、新しいルールは不要である。
- ・現状でも敷地が分割されているが、極端に狭小なわけではないため気にならない。
- ・最近大きな敷地が分割されて戸建て住宅が複数建築されている。
 - →最低敷地面積の制限があると、敷地の分割ができないため集合住宅等になる可能性が高い。戸建て住宅の街並みを重視するのならば、そうしたルールはない方がよいのではないか。
- ・変化を許容できる町でありたい。
- ・東大に囲われた立地であり、緑は東大の樹木で十分 である。
- ・この地区の良さは、周辺の利便性や東大の緑など、 他力によって成り立つことが多い。

今後も向ヶ岡弥生地区のまちづくりルールの必要性について、検討してまいります。